※令和４年度以降入学生用

学校番号	1207

令和５年度　学チャレンジタイム科

教科	学チャレンジタイム	科目	（学）ボランティア	単位数	１単位	年次	２・３年次
使用教科書							
副教材等	自校製作						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ボランティア活動を通して、地域や社会に貢献する体験をしてもらいたい。
学校外の活動であるので適宜プリント等を配布し、その意義・流れ等を本人及び保護者に十分理解してもらうよう努める。また、保険への加入も義務付け、万が一の際にも配慮する。

２　学習の到達目標

ボランティア活動を通じて、社会に有為な人間たる喜びと感性とを育てる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	学校外における学修の意義を理解しているか。	受入側の指導に従って活動できたか、本人提出の感想文等で活動の意義や気持ちなどを表現できているか	決められた回数の活動に参加しているか

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1年次	案内	生徒への案内				
2年次	事前準備	参加者の募集 校内説明会 事前授業(100 分)	a: ボランティアについて説明・心構え等を理解しているか b: ボランティアの意義をとらえ活動のイメージができているか c:決められた時間数の事前授業に参加しているか	事前授業プリント	事前授業プリント	参加状況
	活動参加	校外活動	a:受け入れ先のルールやマナーを理解しているか b: 受入側の、指導に従って活動できたか c:決められた活動に参加しているか	校外活動プリント	校外活動プリント	参加状況
随時	単位認定	単位認定 複数回の活動に参加し、事前授業(100 分)とあわせ合計時間が 1750 分になれば、単位認定の申請をする。				

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度